

# 森づくり県民税 存廃議論スタート 大学教授らの県税制懇が初会合

シェア

ツイート

岡山県は24日、県独自に課している「おかやま森づくり県民税」（森林税）が本年度末に5年ごとの見直し時期を迎えるため、県税制懇話会（会長・岡本輝代志元岡山商科大学長補佐）の初会合を県庁で開き、存廃を巡る議論をスタートさせた。



森林税の存廃について協議を始めた県税制懇話会の会合

初会合には大学教授や経済人ら委員8人のうち6人が出席。県の担当者がスギ、ヒノキ林の間伐や担い手育成事業といった税の活用実績を報告し、国が2024年度に導入を予定している「森林環境税」の制度概要などについても説明した。

委員の意見交換では、来年度以降も森林税を継続する方向でおおむね一致。税の認知度を高めるため、PRの強化を求める発言が相次いだ。一方、使い道が似通うことから「二重課税」との指摘もある森林環境税に関する意見は出なかった。

懇話会は10月をめどに検討結果をまとめ、伊原木隆太知事に報告する予定。

県の森林税は04年度に導入。個人は年500円、法人は年千～4万円を県民税に上乗せして徴収している。17年度の税収（決算見込み）は5億7900万円。

(2018年05月24日 21時08分 更新)

カテゴリ：岡山市 主要 政治行政

## 朝刊紙面VIEW

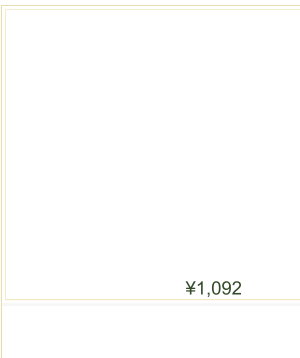


最新の朝刊紙面  
05月25日（金）付

- 電子版申し込み
- 新聞申し込み
- 新聞記事検索 Sandex
- 山陽新聞 digital ご案内

## 山陽新聞社からのお知らせ

- さん太しんぶん館
- 木下大サーカス岡山公演
- はぐくみ岡山 おぎやっと21
- プロ野球ウエスタン阪神-広島戦
- 山陽新聞 進学ガイド
- 岡山グリーン同窓会
- 山陽新聞プレミアム倶楽部
- ポーラ美術館コレクション
- 読者紹介キャンペーン2018
- 山陽新聞 配達スタッフ募集
- 職場で健康プロジェクト
- NIE 教育に新聞を
- 山陽新聞ゴルフのページ



## 【政治行政】の最新記事

- 知名度アップや誘客に期待の4市 「桃太郎伝説」日本遺産で喜び
- 森づくり県民税 存廃議論スタート 大学教授らの県税制懇が初会合
- 岡山県が「Lアラート」運用訓練 災害時の避難情報伝達手順を確認
- 矢掛町議会議長に高岡氏 副議長は花川氏、任期2年
- 倉敷市「日本遺産」三つ目認定 全国最多タイ、セレモニーで祝う

## トップ10ニュース

設定

- 北朝鮮、豊溪里の核実験場廃棄
- 日航機から部品落下、医院直撃
- 米、車輸入抑制の検討指示